

会 議 録

会議の名称	令和6年度 第1回 福津市学校給食委員会	
開催日時	令和6年10月28日(月) 午前・ <input checked="" type="checkbox"/> 午後 3時30分から 午前・ <input checked="" type="checkbox"/> 午後 4時10分まで	
開催場所	福津市役所 別館大ホールE	
役員名	(1) 出席 清水会長・近藤副会長・小野委員・岡野委員・ 宮崎委員・松吉委員・宮川委員・倉地委員・ 肥後委員・古賀委員 (2) 欠席 白土委員	
事務局	石津教育部長・石井学校教育課長・岩佐保健給食係長・高嶋	
会 議	議題(内容)	学校給食費の見直しについて
	公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開
	非公開の理由	
	傍聴者の数	0名
	資料の名称	<ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・委員名簿 ・福津市学校給食委員会規則 ・資料① 福津市立小中学校給食費の改定について(諮問) ・資料② 学校給食費の見直しについて ・資料③ 副食費の算定
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 録音テープを使用した全文記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 録音テープを使用した要点記録	
	<input type="checkbox"/> 要点記録	
その他の必要事項		

審 議 内 容 (発言者・発言内容・審議経過・結論等)

1. 開会行事

進行：高嶋

- (1) 挨拶 石津教育部長
- (2) 委嘱状交付 机上交付
- (3) 委員の紹介 自己紹介
- (4) 福津市学校給食委員会規則について
- (5) 会長及び副会長の選出
会長：清水 光朗(福間中学校長)
副会長：近藤 浩美(上西郷小学校長)
- (6) 会長挨拶
- (7) 諮問

2. 議事

進行：清水会長

学校給食費の見直しについて

(事務局) 【資料②学校給食費の見直しについて説明】

学校給食は、学校給食法に基づいて実施している。

学校給食費は、学校給食法第11条に「経費の負担」があり、経費の負担区分が示されている。保護者の皆さんに負担していただいている給食費は、食材費のみとなっており、その他の光熱水費や人件費、施設整備費等、食材費以外は、市が負担している。

(学校給食費の改定(見直し)理由)

令和4年度に現行の学校給食費に改定して以降、新型コロナウイルス感染症や国際的な要因による原材料価格の上昇等の理由により、食材価格が軒並み上昇する中、献立の工夫等による食材費の抑制、市の物価高騰対策補助金の交付等、様々な努力により給食費を据え置き、給食提供を続けてきたが、今の献立内容を維持することが困難な状況となっている。今後も、児童生徒に栄養バランスがとれた安心安全な学校給食を安定的に提供していくため、令和7年4月からの学校給食費の見直しを協議していただきたい。

令和7年度の一食当たりの給食費の見込み額は、小学校は主食30.18円、牛乳64.46円、副食190.60円で計285.24円(消費税込み308.06円)、中学校は主食39.21円、牛乳64.46円、副食258.76円で計362.43円(消費税込み391.42円)となる。現在の一食当たりの給食費は、小学校270円、中学校330円であるので、小学校は40円増額し310円、中学校は70円増額し400円に見直したいと考えている。

(委員) 学校給食費の負担について、給食を作る設備や光熱費は学校が負担して、実質かかる費用は保護者が負担するということか。

(事務局) 食材費以外は全て市が負担しており、食材費のみを保護者が負担している。

(委員) 今後、一食308円かかるということは、今までの学校給食費では食材が買えな

くなるということか。

(事務局) 今年度は、小学校 270 円、中学校 330 円に市からの補助金を一食当たり 27 円と 33 円をそれぞれ出しているが、それでも厳しい状況である。

(委員) 牛乳の価格変動について、令和 5 年度から 6 年度の上昇率が高いと感じたが、今後もこれぐらいの価格の変動が見込まれるのか。今後予想よりも価格が上がるのか、もしくは上昇がなだらかになる可能性もあると思う。ここ最近は確かに上昇率が高いが、この計算方法でいいのか。

(事務局) 令和 6 年度の価格については、福岡県給食会の一般物資で 5 年度から 6 年度に 5.29% 上昇するとなっているので、それを見込んで令和 6 年度を算定しているが、今後については同じように上昇するという見込みしかできない状況である。

(委員) 私は、県内の栄養教諭の代表をしている関係で、県内の牛乳の参入業者との連絡協議会や福岡県学校給食会の理事として会議に参加している。その中で、牛乳のここ 2 年間の価格の上昇の理由について、コロナ渦で生産者が減ったことや飼料の高騰でこれまで価格を抑えてきたが、少しずつ適正価格にしていくという話があった。また、今後の見通しについても、改善していく要素が見られないということだった。保護者の方には非常にご迷惑をおかけすることは十分わかっているが、子どもたちに県内で生産された牛乳を提供していくというところで、生産者が努力するためにも、今後同じような上昇率が見込まれるという話があった。

(会長) 見直しは、今後は 1 年毎にしていくのか。

(事務局) 3 年前の答申の時は、新型コロナウイルス感染症の影響や、ここまで物価が上がるのがわからなかった。3 年毎の見直しとなっているが、そういう状況も踏まえて、皆様に見直しの時期を審議していただきたい。

(会長) 3 年毎の見直しと考えると、予測するにしても高めに設定しないといけない。1 年毎の見直しであれば、この時期に判断しても次年度は間に合うのか。

(事務局) もう少し早い時期がよいが、今回も状況が改善したら給食費が下げられると思って、ギリギリまで待っていたら、開催が遅くなってしまった。本来であれば、保護者への周知の期間もあるので、1 カ月でも早く開催したい。

(委員) これまでの話から、この先、物価上昇がさらに見込まれる感じがした。去年、今年の上昇を考えても、この上昇率で取っていたら、足りなくなる。したがって、3 年毎というのは、大変なことになるのではないか。

(委員) 私も同じく、この伸び率を見る限り、3 年毎というのは長すぎると思う。まず、1 年間様子を見たうえで、来年も委員会を開催して伸び率を確認し、今後、何年毎に改正していくのか検討してもいいのではないか。

(会長) では、来年度の給食費は提案のとおりで 1 年間やってみて、8 年度以降の給食費は来年度検討するというところでよいか。

(委員全員) 了承

(事務局) 意見がまとまったので、答申を作成していただきたい。

—休憩—

(事務局) 答申(案)読み上げ

(会長) これに関して、ご意見があるか。この内容で答申してよいか。

(委員全員) 了承

(会長) 答申読み上げ

教育委員会に答申提出

3. その他

進行：高嶋

(会長) 調理員の人員不足について、賃金についても時代に合った額にしていただきたい。福間中学校の増築に関しても、学校の要望は全て却下された。予算に限りがあるということも理解できるが、労働環境も安全な給食を作るためには重要なので、しっかり予算をつけて整備してもらいたい。

(事務局) 給食調理業務は、価格競争ではなくプロポーザル方式であり、業者からの提案を採用している。業者が必要とする金額で契約している。今後の更新の際には、人材に関する部分を仕様に記載し、業者選定の参考にしていきたい。ただ、現在の契約内容については、金額の契約変更が難しいので、業者との協議の中で調整をしていく。今回の「3. その他」の意見としていただいたので、今後の参考としていきたい。

(会長) 食の安全、子どもたちの安全を考えてやってほしい。

(事務局) 最後に、答申を無事いただきましてありがとうございます。

(委員) 物資調達部会の設置に関して。業者によって、同じ種類の食材でも単価がかなり違うことがある。これが各学校の給食費に影響を与えている。今年度から新規参入業者がいるが、物資調達部会は設置されたのか。

(事務局) 令和6.7年度業者登録の際に設置した。

(委員) 給食費を1年毎に見直しをするのであれば、同じ時期に業者の登録をしていただきたい。

(事務局) 令和8・9年度の業者登録について、来年度物資調達部会を設置する予定にしている。

閉会